

二つの古道 戸隠五社巡りと塩の道千国街道

戸隠神社 戸隠神社は、奥社・中社・宝光社・九頭龍社・火之御子社の五社からなる神社です。九頭龍社以外の四社はいずれも古事記に記されている「天若戸開き神話」ゆかりの神々が祀られています。一方、九頭龍社には地主神として、水と豊作の大神の九頭龍大神が祀られています。戸隠神社の歴史は、平安時代まで遡ることができます。山岳密教の霊山として古くから注目を集めていた戸隠山は修験道と習合し、一大霊場として栄えました。戦国時代には動乱に巻き込まれ荒廃した時期もありましたが、豊臣秀吉の時代から徐々に再興し江戸時代には徳川將軍家の庇護を受け、明治時代に入り廃仏棄却が行われるまで広く信仰を集めていました。今回はそんな歴史を持つ戸隠神社を歩いていただきます。



戸隠神社

塩の道 越後の糸糸川から信州の松本城下まで約120km、日本海より塩や海産物を運んだ「千国街道」は、またの名を「塩の道」といいます。「塩の道」とは、塩や海産物を内陸に運び、逆に内陸からは山の幸や、木材・鉱物などを運んだ道で、日本各地に存在しました。8本のモデルコースが整備されていますが、今回は千国越えコースを歩きます。モデルコースの中で最も整備されており安心して歩ける道となっています。「塩の道祭り」でも歩かれているコースとなり、牛と牛方が一緒に寝泊まりした「牛方宿」や「千国番所跡」小谷村郷土館など、往時の文化や歴史に触れるポイントが多く、塩の道の入門には最適です。

塩の道イメージ
小谷村観光連盟提供塩の道イメージ
小谷村観光連盟提供

牛方宿 19世紀初期の建築で、間口六間、奥行十間の広さです。整備復元された母屋は、平成16年春に史料館として開館しました。平成21年には県宝に指定されています。

牛方宿イメージ
小谷村観光連盟提供

千国番所跡／千国の庄史料館

千国の庄こと千国の庄史料館には塩の道の街道風景を表現した模型などが展示されており、近くに建っている千国口留番所を復元した建物と併せて塩の道の歴史を知ることができる施設となっています。

千国番所跡イメージ
小谷村観光連盟提供

小谷村郷土館 明治時代中期に移築されて以来、長いあいだ村役場として使われていた茅葺の建物です。小谷村の民俗資料・考古学資料・歴史資料等が多数展示されています。

専門ガイドの案内でウォーキング

小谷村公認ガイドの松澤さんがご案内

小谷村の元教育委員長であり小谷村公認の塩の道ガイドでもあります。高山植物ガイド等も専門にされており、夏の桐池自然園のツアーも担当して下さっています。



松澤さん

旅行期間	2024年9月12日(木)～9月13日(金)		
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様) ※1名様1室追加代金4,000円(1泊)	69,000円	募集人員 12名様 (最少催行人員9名様)
宿泊ホテル	ホテルサニーバレー(洋室または和洋室または和室)		



戸隠神社

- 1 東京駅(7:52) ← (北陸新幹線) → 長野駅(9:30) → 戸隠そばのご昼食 → 戸隠神社奥社参道入口…奥社…九頭龍社…参道入口 → 戸隠神社中社…火之御子社…宝光社 → ホテル【泊】(17:30頃) 食事:朝×昼○夕○
- 2 ホテル(8:30頃)…松沢町…前山百体観音…●牛方宿をご見学…弘法の清水…錦岩…親坂…親沢橋…●千国の庄をご見学…●千国諏訪神社…●源長寺…黒川沢…大別当…小土山…山夜坂…雨中宿…●小谷村郷土館をご見学 → ●サンテンおたりにてご昼食とご入浴 → 南小谷駅(15:00) ← (特急あずさ) → 新宿駅(19:08) 食事:朝○昼○夕×

- 添乗員/同行します ■食事/朝食1回、昼食2回、夕食1回
- 集合場所/東京駅新幹線ホーム
- 交通機関/JR(北陸新幹線、特急あずさ)、マイクロバス(白馬交通等)
- ご案内/※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。
- 交通時間は、予定時間となります。ダイヤ改正などで時間が変更になる場合もございます。
- ※こちらはウォーキングコースとなり、レベルは初級～中級となります。コース内高低差はあまりありませんが、かなり長い距離を歩きますので(1日目:歩行距離約6km・歩行時間合計約4時間、2日目:歩行距離約7km・歩行時間約4時間半)、普段から歩きなれている方、歩行に自信のある方のみご参加お願いいたします。
- ※ウォーキングは雨天決行となります。レインウェア又は雨合羽をご持参ください。靴はトレッキングシューズまたは軽登山靴をおすすめします。また、併せて紫外線対策としてサングラスや日焼け止めもご用意いただく事をおすすめします。
- ※上野・大宮駅乗車ご希望の場合は必ず予約時にご連絡ください。